

厚生労働省
令和6年4月18日
07時30分現在

豊後水道を震源とする地震について（第3報）

1 厚生労働省における対応

- (1) 4/17 23:16 厚生労働省災害情報連絡室設置
- (2) 4/18 02:30 厚生労働省災害対策本部会議

2 医療関係

- (1) 医療関係全般（4月18日06時00分現在）
4月17日 高知県 EMIS 災害モードに切り替え。
4月18日 愛媛県 EMIS 災害モードに切り替え。
4月17日 香川県、徳島県、岡山県、広島県、大分県、佐賀県
EMIS 警戒モードに切り替え。
- (2) 医療施設の被害状況（4月18日06時00分現在）
現時点では被害報告なし。引き続き情報収集に努める。

- (3) DMAT 派遣状況（4月18日06時00分現在）
四国ブロック、広島県のDMATに対して、自動待機基準が適応され、
各地で待機を継続している。
4月18日 愛媛県 DMAT 調整本部設置
- (4) 医薬品・医療機器製造販売業、卸売製造販売業関係
現時点では被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

3 社会福祉施設等関係

- (1) 高齢者関係施設の被害状況
現時点では被害報告無し。引き続き情報収集に努める。
- (2) 障害者関係施設の被害状況
現時点では被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

4 保健・衛生関係

(1) 人工呼吸器在宅療養難病患者

各都道府県・指定都市・中核市・児童相談所設置市に対し、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者に関する対応について注意喚起を行うとともに、被害発生時における報告を要請（4/17）。

患者団体に対し、地区支部を通じて、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者への被害情報の把握について協力を依頼（4/17）。

現時点では被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(2) 被災者の健康管理

- ・愛媛県、高知県、大分県に対し、連絡体制の確保を要請（4/18）。
- ・現時点では保健所の被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

5 薬局、薬剤師、輸血用血液製剤、毒物劇物関係

(1) 輸血用血液製剤

現時点では被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(2) 毒物劇物関係

現時点では被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(3) 薬局、薬剤師

各都道府県等に対し、注意喚起するとともに、薬局等の被害状況を把握した場合には報告するよう依頼（4/18）。

現時点での被害報告なし。引き続き情報収集に努める。

以上